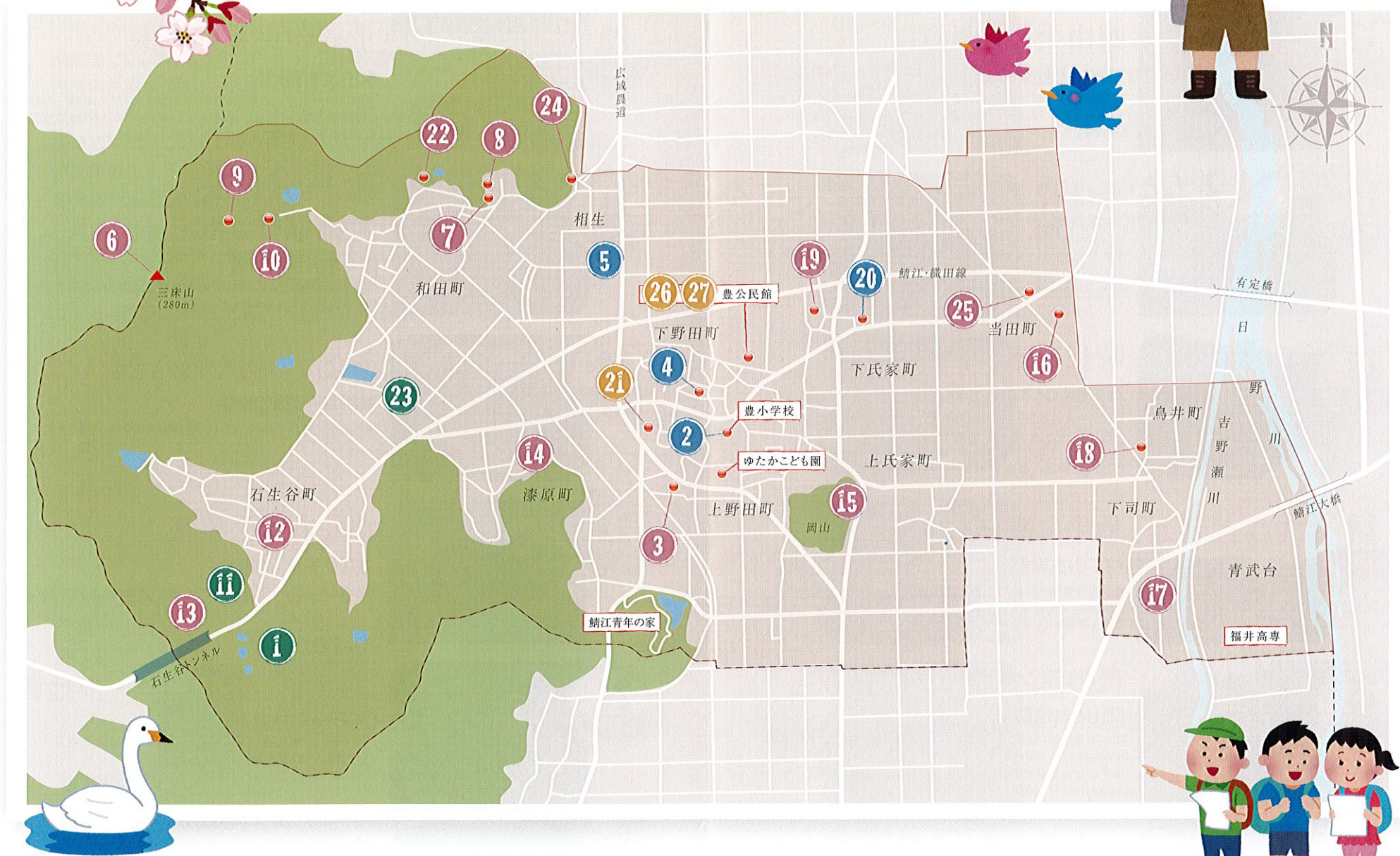


ゆたかのお宝分布図



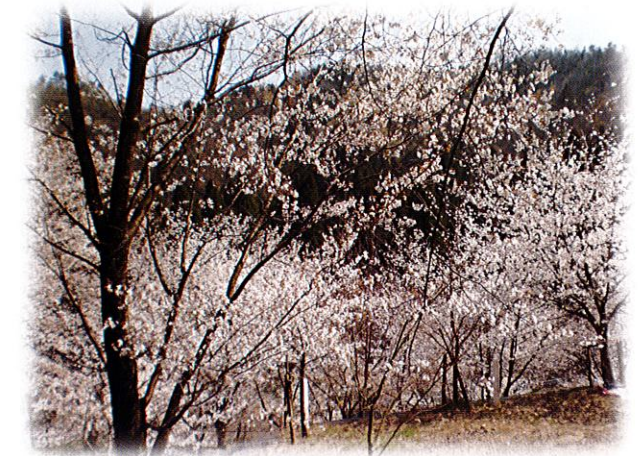
- | | | |
|---------------------|----------------|--------------|
| ① ため池(12箇所) | ⑩ 熊野神社 | ⑲ 観音堂 |
| ② 恵まれた教育環境 | ⑪ 千本桜と紅葉の名所 | ⑳ 永田定右衛門公 |
| ③ 日吉神社 野田のお寄り 相生の大杉 | ⑫ いくさの里 | ㉑ 佐々木大岳美術館 |
| ④ 丹尾頼馬公 | ⑬ 石生谷トンネルと七曲がり | ㉒ 薬師尊(薬師如来像) |
| ⑤ 花いっぱい運動〈町内花壇〉 | ⑭ 八丁山古墳群 | ㉓ コハクチョウの飛来 |
| ⑥ 三床山と三床山城跡 | ⑮ 岡山と古墳群 | ㉔ いぼ落とし地藏 |
| ⑦ 照臨寺の梅檀(せんだん)の木 | ⑯ 閻魔(えんま)堂 | ㉕ 六地藏 |
| ⑧ 仰明寺と歴史資料等 | ⑰ 三ヶ用水 | ㉖ 豊むかしむかしの本 |
| ⑨ 和田石採掘場跡(石間歩) | ⑱ 春日神社と大鳥居 | ㉗ 豊郷土かるた |

Yutaka Otakara Map



地区全景(三床山より望む)

わたしたちの鯖江市豊地区には
多くの誇るべき
ゆたかな「お宝」があります



千本桜



春日神社



町内花壇

企画 豊の宝を見つけよう応援団 (代表 丹尾廣樹、事務局 豊公民館)
編集 丹尾廣樹 中村笑子 川地信夫 小嶋重治 佐々木晃一 舘庄司
発行 豊公民館
〒916-0073 鯖江市下野田町26-8-1
TEL.0778-62-1011 FAX.0778-62-3018

豊地区 区長会
印刷 株式会社 斎藤印刷



多機能を有する貴重な自然

ため池

豊の西部地域には合計12のため池があり、灌漑用の貴重な水源となっている。また、多くの野鳥や生物が生息し、自然環境の保全にも役立っています。



本当に名のとおり豊です

恵まれた教育環境

豊地区は、ゆたかこども園・豊小学校・豊公民館・鯖江青年の家・福井工業高等専門学校と、学校や社会教育施設の各施設が充実しており、大変恵まれた教育環境にあります。



地域の中心にど〜んと大きな存在

日吉神社 野田のお寄り 相生の大杉

日吉神社は野田の氏神として歴史は古い。(本殿は文化元年1804年に建立)日吉神社の夏祭り「野田のお寄り」として有名で花火や飾り物は人気がある。又、境内の相生の大杉は(別名めおと杉)、幹周り435cmで御神木にふさわしい大杉である。天然記念物として市の文化財に指定されています。



豊村を築いた郷土の偉人

丹尾頼馬公

慶応大学の前身「福沢塾」に学び、帰郷後は自由党や南越自由党の設立に参画、明治22年岡山村、24年豊村が成立すると初代の村長に就任、地域の発展に尽くされました。



豊といえば有名です

花いっぱい運動〈町内花壇〉

1995年の世界体操選手権大会を契機に、花いっぱい運動による環境美化活動に取り組み、町内花壇はその象徴で、「花と緑のまちゆたか」のまちづくりの中核となっています。



美景の山で眺望が抜群

三床山と三床(御床)山城跡

三床山は標高280mの山で、山頂部は南北朝時代に斯波高経が築城した山城跡があり、東西約200m南北約200mの鯖江市西部では最大の山城である。史跡として市の文化財に指定されている。旧名は御床岳で崇高な歴史を持っています。



貴重な木と鳥

照臨寺の梅檀(せんだん)の木

幹周り399cm 高さ20mの樹齢約330年の巨樹で、全国的にも珍しい。6月には薄紫の花を咲かせ、周囲に香りを放ち、7月には貴重な鳥のアオバズクが営巣する。天然記念物として県の文化財に指定されています。



名刹で風格のある

仰明寺と歴史資料等

真宗大谷派のお寺で、寺所有として「二十四孝図屏風」を始めとして貴重な歴史資料、典籍等がある。歴史資料として市の文化財に指定されています。



穴場スポット

和田石採掘場跡(石間歩)

江戸時代中頃から昭和42年まで約250年採石された跡地で、地場産業を形成した採石場は数カ所に存在し、そのスケールは見事である。石材は基礎石、敷石、石垣、墓石、灯籠など様々な製品にされた。市の文化財に指定されています。石生谷にも露出型の採石場が存在します。



森の中で神域の雰囲気

熊野神社

歴史は古く、参道や社叢が立派。本殿は文化9年(1812年)に建立され、江戸時代後期の貴重な神社建築である。建造物として市の文化財に指定されています。



西山公園を目標に

千本桜と紅葉の名所

地元「櫻十六会」が町内から三床山麓へと植樹した千五百本以上の桜と紅葉が成長し、春と秋には見事な景色を演出し、名所となっています。



今は昔

いぐさの里

石生谷や和田には約260年前から農家の副収入として蔦草業の歴史があり、昭和40年頃まで蔦草が栽培され、産地を形成していた。蔦草(ござ)織、薄縁などの製品に加工され行商等も行われていました。



時代を感じます

石生谷トンネルと七曲がり

石生谷と宮崎地区とを結ぶには峠があり、昔は細い山道がくねくねと七曲がりの道があって、通行は大変な苦勞であった。大正5年の初代トンネル、そして現在のトンネル(平成12年完成)と交通路は格段に便利となったが、今も七曲がりは原形をとどめています。



地中に眠る

八丁山古墳群

漆原町を東麓と西麓に分ける八丁山には、32基の古墳時代に造られたと思われる古墳群が存在し、古くから当地に人々が暮らしていた歴史を物語っています。



豊のランドマーク的存在

岡山と古墳群

岡山は豊地区において、その存在は地勢的にも重要で、村名、豊小校歌にその名を留めて豊のシンボルでもある。中心に位置する岡山神社は立派で歴史が古い。又、山頂部には古墳群が分布し、古くから人が住んでいる歴史を物語っています。



人の道を教える裁判所

閻魔堂(えんまどう)

閻魔大王等地獄界の十大王を配置し、閻魔堂は命を大切に善い事は進んで、悪事はしないようにとの願いを込めて建てられ、古くから地区民の親しく信仰の対象となっています。



大切な地域の動脈

三ヶ用水

吉野瀬川から取水し、豊地区の東部地域の田畑の農業面や生活面に潤いをもたらす必要不可欠な用水である。かつては舟運もあった。地区の中心部を流れる貴重な水路であります。



豊が誇る国の文化財

春日神社と大鳥居

創設は治暦4年(1068年)と古く、崇敬を集めている神社で、現存する本殿は、三間社流造柿葺の古い建築様式を備え、昭和58年に修繕された貴重な建物である。建造物として国の重要文化財に指定され、狛犬や浦安の舞も貴重である。鳥井の地名も大鳥居に由来します。

19
神社仏閣

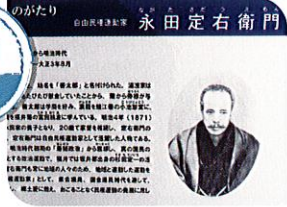


町民の拠り所

観音堂

観音堂は天保時代から伝承され、町民の信仰は厚く、長年にわたり町民にとっての大切な場所となっています。

20
人物



土着の民権運動家

永田定右衛門公

明治15年杉田定一の提唱により「南越自由党」が結成され、当時の自由民権運動の中心的人物であった。明治23年の第1回衆議院選挙では当選し、地域の発展に尽くした偉人です。

21
文化財
絵画



郷土の隠れた名画家作品に出会う

佐々木大岳美術館

東京美術学校に学び、岡倉天心や川端玉章等から指導を受けた佐々木大岳の作品等を収蔵しています。

22
神社仏閣



あなたの病や悩みを救います

薬師尊(薬師如来像)

病氣治療に効能があるとされる薬師如来像を祭っています。

23
自然環境



豊かな自然の象徴

コハクチョウの飛来

冬水田にまに休む姿は自然豊かな象徴で、風物詩となっています。

24
神社仏閣



コンパクトながらユニーク地蔵

いぼ落とし地蔵

いぼ落としに効くとされている地蔵で、大きな岩の上まつられています。実際にいぼがとれたと言う話もあります。

25
神社仏閣



地域のお守りさん

六地蔵

古くから地域の人々が六地蔵を安置して、地域のお守り、又、子守りの地蔵として厚く信仰されています。

26
書籍



豊のおもしろ話が満載

豊むかしむかしの本

豊地区に伝わる多くの昔話や体験記等が平成2年に作成され1~4集にまとめられており、故郷を知る貴重な本です。

27
書籍



豊を知る労作のかかるた

豊郷土かるた

豊地区の自然、歴史、文化、産業等をかるたに読んで平成6年に刊行されたものである。これに因んであちこちに標柱が建てられています。

お宝メッセージ

鯖江市は平成22年から「市民まちづくり応援団養成講座」を開催し、豊地区では「豊の宝を見つけよう」と地域の魅力を再発見する講座を開き、多くの参加者で話し合いをしました。

その結果提案されたのが「ゆたか お宝 MAP」づくりです。お宝の定義は様々で難しい面もありますが、今回はお宝を、講座の参加者や区長さん等のご意見を参考に歴史、文化、自然、産業、環境、人物、活動等の分野で選出しました。

身近にあるお宝は知れば知るほど興味がわき、輝きを増します。今後とも私たちのふるさと豊地区のお宝を大切に守って行きたいものです。

このマップをご利用いただき豊地区を知るの一助となれば幸いです。マップ作成に当たりご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

平成27年9月
豊の宝を見つけよう応援団



花と緑のまち
豊
を彩る町内花壇

